

2016年12月29日
京成電鉄株式会社

異常時における対応力と連携力を強化 「テロ対策訓練」を実施

電車内で不審物を発見した際の初動対応を訓練します

2017年1月6日(金) 10:00～ 高砂車庫で実施

京成電鉄（本社：千葉県市川市 社長：三枝 紀生）では、2017年1月6日（金）10:00より、京成電鉄高砂車庫内において葛飾警察署と合同で「テロ対策訓練」を実施します。

これは、12月10日（土）から始まった「年末年始輸送安全総点検」の一環として実施するもので、テロ発生時における対応力と関係者間の連携力強化、ならびに社員の安全意識高揚を図ります。

今回の訓練では、当社係員が電車内において不審物（爆発物とみられるバッグ）を発見したことを想定し、警察をはじめとした関係機関への連絡通報や、乗客の避難誘導、機動隊による爆発物処理の訓練を実施します。

テロ対策訓練の概要は、次頁の通りです。



昨年度のテロ対策訓練の様子

（写真左：お客様の避難誘導の様子、写真右：機動隊による不審物処理の様子）

テロ対策訓練の実施について

1. 日 時 2017年1月6日(金) 10:00~12:00 (予定)
※荒天時を除いて雨天でも実施します。
2. 場 所 京成電鉄 高砂車庫
3. 参加者 京成電鉄社員、葛飾警察署 合計約50名 (予定)
4. 訓練概要 (1) 想定内容
電車内において不審物(爆発物とみられるバッグ)を係員が発見。
(2) 訓練内容
①連絡通報訓練
②京成電鉄と葛飾警察署による避難誘導
③機動隊による不審物処理

以 上